令和６年７月１９日

関係各位

東京学芸大学附属高等学校　校長　大野 弘

東京学芸大学附属高等学校
第 23 回 公開教育研究大会・SSH 事業報告会のご案内

皆様方には，時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて，本校では，第 23 回公開教育研究大会および令和 6 年度 SSH 事業報告会を以下のとおり開催いたします。是非，多くの教育関係者の皆様にご参加いただき，ご意見，ご助言を賜りたく，ご案内申し上げます。

１． 主題

『生徒エージェンシーを育むカリキュラム・マネジメント(2) ～カリキュラムづくりを見据えた教科 融合・連携の試み～』

これからの予測困難な時代を生きていく生徒たちには，エージェンシー（変化を起こすために，自分で目標を設定し，振り返り，責任を持って行動する能力）が求められています。本校では，生徒エージェンシーを育むカリキュラム・マネジメントを目指して教科・科目の融合・連携に取り組んでおり，研究大会ではその授業実践について報告いたします。

２． 日時・内容

令和 6 年 11 月 30 日（土）

9:00	9:30 ～ 9:50		10:00 ～ 10:50		11:10 ～ 12:00		13:00 ～ 14:15		14:30 ～ 15:45		16:00 ～ 17:00
受　付	全体会	休憩	公開授業Ⅰ	休憩	公開授業Ⅱ	昼休み	研究協議会Ⅰ （公開授業ごと）	休憩	研究協議会Ⅱ （各教科）	休憩	SSH事業報告会

公開授業　Ⅰ(10:00～10:50)・ Ⅱ 11:10～12:00

教　科	科　目	授 業 者	授 業 タ イ ト ル	授　業　概　要
地歴公民 理　科	地理総合・地学基礎	松本至巨 齋藤洋輔 栗山絵理 塚本　更	教科融合の視点から考える防災の授業の可能性	本校の SSH Ⅲ期目事業の一環として，来年度より地理総合と地学基礎を融合させた「SSH 地球科学（4 単位必修）」を開講予定です。その実施を視野に入れて，防災の授業を教科融合の視点から提案したいと思います。
国　語 芸　術	古典探究　芸術Ⅱ（音楽Ⅱ，美術Ⅱ，工芸Ⅱ，書道Ⅱ）	佐藤希世子 塚越健一朗 荒井一浩 居城勝彦 神田春菜	『源氏物語』 「光源氏誕生」	『源氏物語』を中心とし，古典，芸術，歴史で教科連携の授業を行います。古典探究における学習と並行して，芸術の授業や歴史の教員による解説を行うことで，生徒一人一人の『源氏物語』に対するイメージを豊かに深めていくことを目指します。
国　語 理　科	現代の国語・地学基礎	日渡正行 塚本更	岩石名を組み直す	岩石の名称について、既存の名前でシステマティックになっていない部分、何かの理由で実態とずれている名称について、根拠に基づいて提案します。この活動と評論「ことばとは何か」を絡めていきます。
理　科 保 健	生物基礎・保健	大谷康治郎 武井　佑真	健康に関する概念的知識の獲得に向けて	生物基礎で学習する内容は日常生活や社会と深く関わりを持っています。生徒が学びを社会へつなげるためには、生徒自身が「問を生起」することがその原動力となります。生物基礎には、健康に関する学習内容があるため、養護教諭とともに、生物基礎と保健（健康）に関する学習内容から「事実的知識」を「概念的知識」へと導く実践を提案したいと考えています。

※ 家庭基礎も授業を公開する予定です。また，それ以外の教科・科目も資料での教科融合・連携の提案を行う予定です。

二次案内ではこれらを整理し，改めてご案内致します。

研究協議会Ⅰ　（公開授業ごと）13:00～14:15

公開授業および融合・連携した科目のカリキュラムについて協議します。参観された授業ごとの研究協議会にご参加ください。

研究協議会Ⅱ（各教科）　14:30～15:45

教科融合・連携を見据えたカリキュラム・マネジメントについて教科ごとに協議します。国語・地歴公民・数学・理科・保健体育・芸術・外国語・家庭の各科目で実施予定です。担当されている教科ごとの研究協議会にご参加ください。

SSH 事業報告会　16:00～17:00

本校は，令和6年度よりSSH事業Ⅲ期目指定を受けており，「生徒エージェンシーを育む次世代理数カリキュラムの開発と普及」という研究開発課題で取り組んでいます。本事業報告会においては，本校SSHの概要と共に，柱とする4つの事業「次世代人材のための教科融合・教科連携での授業開発」，「SSH探究基礎・SSH探究・発展SSH探究」，「タイ王国・PCSHSCR交流海外交流」，「SSH特別授業」について報告いたします。

３．後援　　東京都教育委員会（申請中）

４．参加申込

公開授業および講演会への参加申し込み受付は，10月初旬以降本校HP（ http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp ）で行います。

５．本校へのアクセス

電車

・東急東横線「学芸大学」駅下車 徒歩 15 分

・東急田園都市線「三軒茶屋」駅下車 徒歩 20 分

バス（東急バス）

・【渋谷駅】西口31番バスのりば「渋 32 野沢龍雲寺循環」行き

・【三軒茶屋駅】6番バスのりば「黒 06 目黒駅」行き

※ いずれも「学芸大学附属高校」下車 徒歩 1 分

６．その他

参加費は無料(資料により実費をいただく場合もあります)。

参加される方のお弁当の準備はできませんので，各自でご用意ください。お食事をする部屋はご用意いたします。なお，学校周辺に飲食店はありませんのでご注意ください(コンビニ等の商店が数軒，少し離れたところにあります)。

問い合わせは下記までお願い致します。

東京学芸大学附属高等学校

〒154-0002　東京都世田谷区下馬4-1-5

TEL：03-3421-5151(代)　　FAX：03-3421-5152

E-mail：gaku-ken@gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp

担当：研究部　齋藤　洋輔

本校の研究活動はこちらからご覧ください。

https://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp/research/lists/